

6 松くい虫特別防除の効果調査（第4報）

予算区分：受 託

研究期間：平成9年～14年度

担当科名：森林育成科

担当者名：江崎功二郎

小谷 二郎

．目的

松くい虫被害のまん延防止を図るために特別防除等の防除事業を実施しているところであるが、これらの防除事業の実施地域における被害状況を把握し、松くい虫防除事業の参考に資することを目的とする。

．調査内容

特別防除を実施している松林（1ha）とこれの対照区として、実施していない松林（1ha×2）を設定して、3月に枯損率の調査を行った。

．調査結果

特別防除を実施している松林の平成13年度の被害本数率は0.0%、被害材積率は0.0%であり、これの対照区として実施していない松林の被害本数率は95.2%および93.0%、被害材積率は92.4%および97.3%であった。

．考察および今後の課題

5年間の調査では特別防除を実施している松林の被害率に増減が認められな
いが、実施していない松林の被害率は増加している。これらの結果から特別防
除は松くい虫被害まん延に防止効果が高いと思われる。